

若年人口増加に向けた移住プロモーションの展開

現状・課題

- ◆移住施策では、Uターン・若者・女性をターゲットにデジタルマーケティングを活用した情報発信を展開しているが、本年度実施した若年層ヒアリング調査において、若年女性は「希望する暮らしや仕事を実現できる場が少ないイメージ」を持っているなど、県外転出やUターンの阻害に影響する様々な要因が顕在化
- ◆その背景には若年女性の多様な価値観があり、調査結果を踏まえた対策を早急に講じていくことが必要

- ◆多様な価値観に対応できる本県の強み・可能性を発信し、若者・女性が活躍できる高知県をPRするプロモーションを実施することにより、Uターン・Iターンに向けた行動喚起につなげる

コンセプト（目指す姿）

若者や女性の多様な価値観が尊重され活躍（自己実現）できる高知県

具体的な取組

取組のキックオフ！

1 移住プロモーションの全体像

誰もが活躍でき、
家族のように温かい
高知をイメージ



2 若年女性の多様な価値観に応じて作成する動画パターン（例）

県外転出・Uターン阻害の要因 （若年層ヒアリング調査結果より）

- 仕事
- 希望が叶う企業が少ない
 - ・自身が得られる成長機会
 - ・仕事を通じたやりがいや楽しさ
 - ・働き続けられる安心感（給与や育児支援）
 - ・他人から評価を得られるネームバリュー

- 暮らし
- ・車を持たない場合は交通アクセスの悪さがネック
 - ・若者が少なく出会いの機会が少ない
 - ・子育て環境が良いか教育の選択肢が少ない
 - ・趣味を優先して居住地を選ぶ場合もある

- 共働き・共働き
- ・家事は女性がするものという意識に違和感

本県の強み・可能性 （R5:30代以下の主な移住理由）

- ・キャリアチェンジ、自己実現のためにUターン
- ・希望する仕事が高知で見つかった
- ・時間にゆとりがある働き方がしたい
- ・地域貢献できる仕事を探していた

- ・過密な都会の暮らしから環境を変えたい
- ・パートナーが高知にいるためU・Iターン
- ・子育ては親元が安心なのでUターン
- ・サーフィンやアウトドアなど趣味を充実したい

- ・高知は女性管理職の割合が多い（帝国データバンク調査）

動画のイメージ【例】 実際に県内で活躍する若者を紹介

- ① キャリアを活かして任された仕事で活躍
- ② 高知でやりたかった仕事を実現
- ③ 高知でワークライフバランスを充実
- ④ 地域貢献、地域活性化にチャレンジ
- ⑤ 快適な通勤など時間のゆとりある生活
- ⑥ 同世代と交流できる機会を楽しむ
- ⑦ 地域で安心して子育て
- ⑧ プライベートでは山・川・海の自然を満喫
- ⑨ 共働き・子育てに本気で取り組む高知県
- ⑩ 仕事でも自分らしく生きられる高知

3 スケジュール

